

日本の未来を拓くよすが（拠）を求めて
－日本の近代化を導いた人々の思想と行動、その光と影を追う－

日本社会の古層から日本的なるものを発掘した人物
(Part I 政治・経済分野)

北一輝と昭和超国家主義

講師： 筒井 清忠 先生

【講演要旨】

北一輝は明治末期に幸徳秋水周辺の社会主義者として出発し、宮崎滔天らとともに孫文らの中国革命運動に奔走、大正後期からは青年将校の国家革新運動の思想的リーダーとなり2・26事件に連座して処刑されました。その『日本改造法案大綱』は、天皇をいただいた日本の平等化とアジアの植民地からの解放を主張しています。それは社会主義と国家主義・アジア主義の複合物といえましょう。この複雑な思想家の軌跡を辿り、大正・昭和日本の運命を考えます。

【講師略歴】

1948 大分県生まれ。帝京大学文学部長・大学院文学研究科長。専門は日本近現代史。著書に、『日本型「教養」の運命』（岩波現代文庫 2009）、『近衛文麿』（岩波現代文庫 2009）、『西條八十』（中公叢書 2008）、『昭和十年代の陸軍と政治』（岩波書店 2007）、『二・二六事件とその時代』（ちくま学芸文庫 2006）、『石橋湛山』（中公叢書 1986）、『帝都復興の時代関東大震災以後』（中公選書 2011）、『昭和戦前期の政党政治』（ちくま新書 2012）、『二・二六事件と青年将校』（吉川弘文館 2014）、『満州事変はなぜ起きたのか』（中公選書 2015）、『昭和史講義 最新研究で見る戦争への道』（編著、ちくま新書 2015）などがある。

日 時： 2016年 1 月 25 日（月） 18:00～ 20:30

会 場： 公益財団法人国際高等研究所

参加費： 2,000 円（交流・懇談会費用を含む）

定 員： 40 名（申し込みが定員を超えた場合は抽選）

申 込： 「参加申込書」（裏面）によりお願いいたします

詳 細： <http://www.iias.or.jp/public/goethe.html>

しめきり

1月17日(日)

必着

 公益財団法人
国際高等研究所
International Institute for Advanced Studies

けいはんな「ゲーテの会」とは・・・

けいはんな学研都市の建設理念は、「従来の近代科学技術文明を乗り越え、新たな地球文明を創造するために、西欧が生み出した文明の成果と自らの固有の東洋的文化を総合する」ことにあります。高等研にあるゲーテの胸像はその理念のシンボルです。満月の夜は高等研で、人類の未来と幸福・けいはんな学研都市の将来について一緒に考えてみませんか。

第31回

満月の夜開く
けいはんな哲学カフェ

ゲーテの会



参加申込書

- 下記に必要事項を記入して、FAX 又は郵送でお申し込みください。
- E-mail でのお申し込みの場合は、以下の内容を記載してお申し込みください。
- なお、申込書記載の個人情報は、当会の開催ご案内等を行うために使用させていただきますが、外部に公開することはありません。

◆ お問い合わせ、お申し込み先 ◆

〒619-0225 京都府木津川市木津川台 9 丁目 3 番地

公益財団法人国際高等研究所 事業部

けいはんな「ゲーテの会」事務局 (担当：竹島)

E-mail : goethe0828@iias.or.jp FAX : 0774-73-4005

第 31 回 満月の夜開く けいはんな哲学カフェ 「ゲーテの会」

2016 年 1 月 25 日 (月) 開催

お名前		
ご所属		
部 署		
役 職		
連絡先	ご住所	
	TEL	FAX :
	E-mail	

■ 会場案内

